

様式4の1

第1 事業計画

1 個別事業計画一覧表(1)

令和2年8月12日 現在

目標	事業種目 (メニュー)	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考	
安定供給体制の 整備推進	間伐材生産	間伐材生産					
		関連条件整備活動	-	-	-		
			うち森林作業道整備				
			合計				
	資源高度利用型 施業	資源高度利用型施業	県内各市町の事業体	-	-	-	
		人工造林		3.80ha	4,391	4,391	1,156千円/ha
		関連条件整備活動(資源高度利用型施業)		-	-	-	
		うち森林作業道整備		-	-	-	
		関連条件整備活動(人工造林)		-	3,149	3,149	
		うち森林作業道整備		300m	150	150	
		合計		-	7,540	7,540	
	路網整備・機能 強化対策	林業専用道(規格相当)					
		A区分	-	-	-		
			B区分	200m	5,000	5,000	設計・技術審査会 設置済
				738m	18,437	18,437	
		C区分	-	-	-		
		補強	-	-	-		
		点検診断	-	-	-		
		森林作業道	県内各市町の事業体	1,700m	3,400	3,400	
				1,550m	1,977	1,977	
				2,320m	3,646	3,646	
	3,540m			6,440	6,440		
	機能強化	-	-	-	-		
機能強化(単独型)							
機能強化(一体型)							
合計			38,900	38,900			
附帯事務費							
総計				46,440	46,440		

1 個別事業計画一覧表(2)

<合計>

目標	メニュー	実施内容	事業実施主体	事業費 (千円)	国費 (千円)	地域 提案	備 考
自立的林業経営活動の推進				0	0		
山地防災情報の周知				36,500	18,250		
森林資源の保護				824	412		
マーケティング力ある林業担い手の育成				7,623	3,810		
林業経営体の育成				92,510	27,887		

<個別事業計画>

山地防災情報の周知	山地防災情報伝達の総合的な推進	流木発生危険個所の把握 地域住民等への情報提供	山口県	36,500	18,250		
森林資源の保護	森林環境保全の推進	森林環境保全推進員と連携し、森林保全管理活動を行う森林保全巡視指導員の配置	山口県	824	412		
マーケティング力ある林業担い手の育成	人材の確保・育成・定着	事業合理化・雇用会管理改善指導、改善計画作成指導	1事業者	893	446		
		巡回指導及び指導員研修会等の開催	1事業者	1553	776		
	労働安全の確保	蜂、マダニ、熱中症、かかり木等労働災害防止講習及び林業労働安全衛生（リスクアセスメント導入支援）の普及啓発支援	1事業者	965	482		
		振動障害予防安全講習会の開催、特殊診断の受診促進	1事業者	1,632	816		
		安全な伐木作業に関する高度な知識・技能を習得させ、現場での確に作業員を指導・教育できる指導者の育成	山口県	2,580	1,290		
林業経営体の育成	林業経営体育成対策（林業機械リース支援）	フェリングヘッド付きフォーク収納型グラップルバケット 1台	1事業者	22,000	6,333		
		ハーベスタ 1台	1事業者	28,600	8,233		
		フォーク収納型グラップルバケット 1台	1事業者	10,010	2,881		
		スイングヤーダ 1台	1事業者	31,900	10,440		

2 計画主体ごとに定める指標(全体指標)

目標	事業種目 (メニュー)	全体指標	指標設定の考え方 (目標との関連性)	現状値			目標値			備考
				数値	単位	年度 (西暦)	数値	単位	年度 (西暦)	
山地防災情報の周知	山地防災情報伝達の総合的な推進	説明会等の開催数	大径木人工林が分布する溪流において。立木発生危険度調査を実施し、調査結果等を地域住民に周知する	0	回	R2 (2020)	6	回	R3 (2021)	
森林資源の保護	森林資源保護の推進									
	森林環境保全の推進	保安林指定の推進	森林の公益的機能を確保するため、保安林の適正な指定・管理を進める	1,046	百ha	R2 (2020)	1,064	百ha	R3 (2021)	18百ha増 (1.7%増)
マーケティング力ある林業担い手の育成	持続的な林業経営の確立	素材生産性	労働力の確保を推進し、素材生産性の向上を図る	5.7	m ³ /人日	R2 (2020)	6	m ³ /人日	R3 (2021)	
	人材の確保・育成・定着	認定事業体数	林業就業者の受皿となる林業認定事業体の育成	17	事業体数	R2 (2020)	22	事業体数	R3 (2021)	
	労働安全の確保	労働災害発件数(減少率)	労働災害発件数を基準年と比較して15%減少	26	件	R2 (2020)	22	件	R3 (2021)	
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援)	素材生産量(目標値)	主伐等のため、リース支援事業により高性能林業機械等の導入を進め、素材生産量及び素材生産性の向上を図る。	42,494	m ³	R2 (2020)	43,790	m ³	R3 (2021)	
		素材生産性(目標値)		5.3	m ³ /人日		5.5	m ³ /人日		

(注)

1 目標単位での事業計画がある場合は、該当する全体指標について記載すること。

2 メニュー及び全体指標については、別表3に定める事項を記載すること。ただし、目標「マーケティング力ある林業担い手の育成」における全体指標の一部及び「森林資源の保護」における全体指標については、別表3を踏まえ、地域の実情に応じたものを設定すること。また、全体指標ごとに定める()書き内の増加量、増加率等については備考欄に記載のこと。

* 行については、適宜加除のこと。

2 林業成長産業化地域創出モデル事業(森林整備・林業等振興推進交付金)

目標	メニュー	実施内容	事業実施主体	事業費 (千円)		備考
林業の成長産業化の実現	先進的モデル提案事業	<p>○協議会等開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長門市、関係団体で新法人を設立 ・新法人の運営に関する指導及び助言 ・成長産業化に向けた手法検討 <p>(重点プロジェクト名称)</p> <p>「長門市林業成長産業化法人」を核とした成長産業化の促進</p>	長門市	725	725	
		<p>○担い手の確保育成</p> <p>(重点プロジェクト名称)</p> <p>「長門市林業成長産業化法人」を核とした成長産業化の促進</p>		250	250	
		<p>○職員調査旅費</p> <p>(重点プロジェクト名称)</p> <p>「長門市林業成長産業化法人」を核とした成長産業化の促進</p>		250		
		<p>○調査研究業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主伐・再造林を目的とする新たな包括経営手法の調査研究 ・航空レーザ測量や地上レーザ測量等による資源量把握 ・森林所有者の意向確認 ・主伐・再造林の検証 <p>(重点プロジェクト名)</p> <p>森林の資源・利益循環システムの構築</p>		64,712	5,776	
合計				65,937	6,751	
総計				65,937	6,751	

(注)

- 1 メニューについては先進的モデル提案事業の名称を記入すること。
- 2 実施内容については、林業成長産業化総合対策実施要綱(平成30年3月30日付け29林政第892号農林水産事務次官依命通知)を踏まえ、わかりやすく簡潔に記載すること。
- 3 事業実施主体ごとに計、先進的モデル提案事業ごとに合計及び全ての計を総計に記載すること。
- 4 実施地域及び項目ごとの積算基礎(実施数量、事業費の内訳)を備考欄に記載すること。